

令和3年度 校園長会との懇談会

(市P連 事務局)

12月10日(金)、倉敷市校園長会と倉敷市PTA連合会との懇談会が、市庁舎10F大会議室にて開催されました。

幼・こ園長会、小学校長会、中学校長会より各3名(計9名)の校園長先生方にご出席いただき、倉敷市PTA連合会と倉敷市公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会の代表11名と約2時間の懇談を行いました。



中学校



幼稚園



小学校

「PTA活動の意義について」というテーマのもと、幼・小・中の3つのグループに分かれ、それぞれ協議しました。

約2年間、新型コロナウイルス感染症により、思うような活動ができていないPTAですが、学校園からは、保護者の意見を聞きたい時に聞けるPTAの存在は、とてもありがたいという思いを受け取りました。また、PTA会費の使われ方についても詳しくお聞きし、会費の大切さが分かったと共に、すべての保護者に知ってほしいと思いました。

倉敷市PTA連合会は、今回の懇談会で「やはり、子どもたちや学校園にとって、PTAは必要な存在なのだ!」ということを改めて感じました。

お忙しい中、懇談会に参加して下さった校園長先生方、ありがとうございました。